

スタートアップと創る未来のまち

なごやまちなか実証

# NAGOYA CITY LAB



## ABOUT

- 民間フィールドの社会課題解決を通じて、スタートアップ等が社会実証を推進できる環境をまちなかに整備し、先進技術の社会実装を促進することで、まちなかで社会実証が活発に行われる「世界の实証実験都市なごや」を目指します。

### 主催

名古屋市経済局  
イノベーション推進部  
スタートアップ支援室

Tel

052-972-3046

E-mail

a3046@keizai.city.nagoya.lg.jp



### 問い合わせ先

NAGOYA CITY LAB 運営事務局

E-mail

jpgngp0000007871@tohmatu.co.jp

URL

<https://nagoya-city-lab.jp/>

Facebook



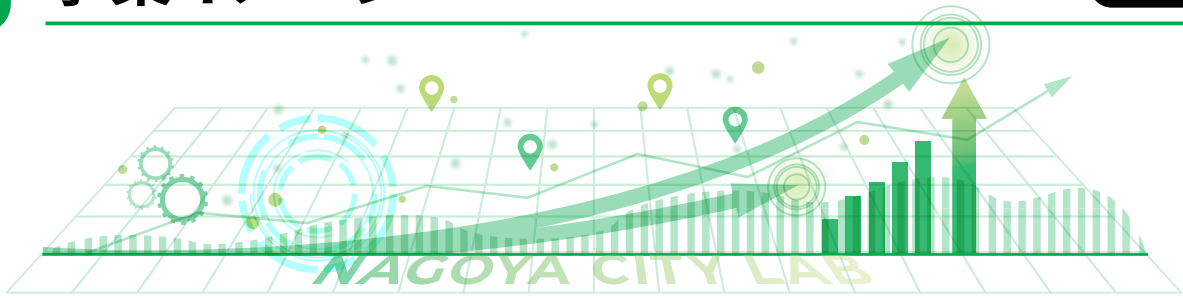
LinkedIn



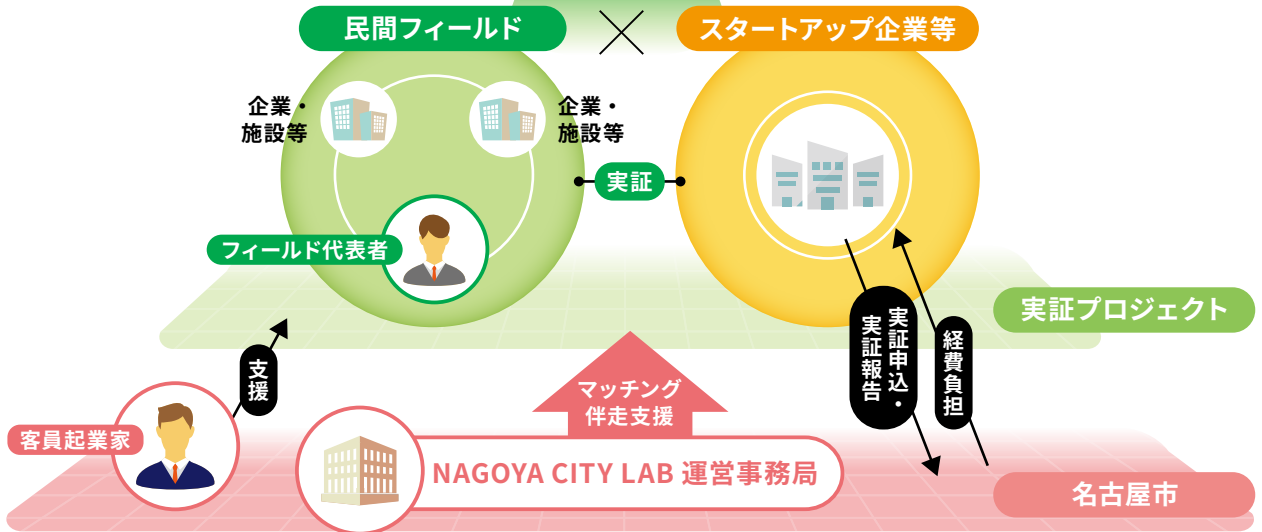


# 事業イメージ

IMAGE



## スタートアップと創る未来のまち



# 民間フィールドと公募テーマ

FIELD

## → なごの 那古野エリア

古き良き下町情緒と新しい文化が融合したエリアで、名古屋駅および名古屋城から約1kmと、両拠点のほぼ中間地点に位置し、民泊需要を基点としたインバウンドの来訪者も比較的多く存在します。



### 解決したい社会課題 | No.01

堀川を活用した商店街までの水上交通の導入によるアクセス改善および商店街アーケード内における移動コンテンツの拡充

- ▶ 水上交通インフラ整備による商店街までのアクセス改善
- ▶ 商店街アーケード内における移動手段・移動コンテンツの拡充

### 解決したい社会課題 | No.02

那古野エリアの魅力向上および情報発信

- ▶ 名古屋市および名古屋都市圏外からの誘客に向けた商店街の魅力向上
- ▶ 名古屋市および名古屋都市圏外に対する商店街の情報発信



### 解決したい社会課題 | No.03

インバウンドの集客・コミュニケーションの簡素化

- ▶ インバウンドに対する情報発信・集客
- ▶ インバウンドに対する店舗におけるコミュニケーション



詳細はコチラ



## → 名古屋錦二丁目 エリア

名古屋駅と栄駅の間地点に位置し、マンション建設等が進みビジネス地区から都心の職住融合地区へと変貌を遂げている最中のエリア。これまで約20年に亘るまちづくり活動を地域一体となり取り組んでおり、近年エリアマネジメント体制を立ち上げ、企業・地縁組織・行政・大学等との連携を推進しています。



### 解決したい社会課題 | No.01

#### 地域社会の融和を支えるコミュニケーション

- ▶ 都市型の町内会運営や住民間コミュニケーションの活性化
- ▶ まちづくり組織における住民を巻き込んだ合意形成支援

### 解決したい社会課題 | No.02

#### 職住融合地域における地域防犯

- ▶ 持続可能なビジネスモデルを有する防犯カメラの運用・録画データの利活用

### 解決したい社会課題 | No.03

#### 都市部における気候変動対策

- ▶ ヒートアイランド現象による気温上昇の抑制
- ▶ ビルや広場、歩行空間等地域全体の緑地化及び緑地化に向けた現状データ分析
- ▶ 持続可能なカーボンニュートラルに係る取り組みの実現

### 解決したい社会課題 | No.04

#### オープンスペースの滞在性能向上

- ▶ 広場等のオープンスペースの滞在性能向上
- ▶ 公共空間・オープンスペースの収益化
- ▶ まちの回遊性を高めるモビリティ



詳細はコチラ

## → 名鉄瀬戸線沿線 エリア

栄町駅から瀬戸市に伸長する名鉄瀬戸線のうち、名古屋の中心地に近い栄町駅～大森・金城学院前駅までの沿線及び周辺の商業施設や名鉄グループが保有する複数のアセットが本事業の対象フィールドとなります。沿線主要駅の1日あたり利用者数の平均（2019年）は、栄町駅で約42,000人、大曽根駅で約35,000人など。

### 解決したい社会課題 | No.01

#### 鉄道アセット（駅、車両等）を活用した地域住民への新たな体験価値創出

- ▶ 地域資源販売機会の創出
- ▶ スペースの利活用による賑わい創出

### 解決したい社会課題 | No.02

#### SAKUMACHI 商店街を基点とした地域の賑わい創出

- ▶ 沿線住民からの認知獲得や、周辺住民を巻き込んだ商店街運営
- ▶ 来訪機会、エンゲージメント獲得機会の創出
- ▶ 仮想空間やソフトコンテンツを活用したイベント企画

### 解決したい社会課題 | No.03

#### 高架下駐車場スペースを活用した地域住民への新たな体験価値創出

- ▶ 高架下駐車場スペースの利活用による地域の賑わい創出

### 解決したい社会課題 | No.04

#### シェアサイクル事業の利便性向上や、新しいモビリティを活用した市民の移動手段拡充

- ▶ 自転車配置・ポート設置の最適化による地域回遊性の向上
- ▶ 新しい交通手段の提供によるアクセシビリティ向上



詳細はコチラ



# 公募要領

OUTLINE

## 募集対象

先進技術の活用や独創的なアプローチで解決策が期待できるスタートアップを始めとする企業等

## 審査手順

- 1次審査：書類審査
- 2次審査：ヒアリング審査
- 最終審査：プレゼンテーション審査

## 選定件数

民間フィールドごとに2件以上

## 支援内容

- 支援金の支払い  
民間フィールドごとに最大500万円まで実証経費を負担  
(ただし、民間フィールドごとに2件以上の実証実施)
- 実証に必要な調整
- 本市主催イベント等での広報活動の推進
- 大学、研究機関等における相談の斡旋
- 客員起業家による相談機会の提供
- 実証終了後のフォロー

## 応募方法

専用フォームから申込み  
<https://forms.office.com/e/EXsRTvNs8L>



## 公募スケジュール

公募開始	7/21(金)10:00
↓	
公募テーマ説明会	8/3(木)14:00～16:00
↓	
現地視察会	8/9(水)10:00～17:30
↓	
質問締切	8/10(木)23:59
↓	
公募締切	8/21(月)23:59

## 事業スケジュール

2023年	
4～6月	● 民間フィールドの公募・選定
6～7月	● 民間フィールドの募集内容の深掘り
7～8月	● スタートアップ等の公募・マッチング
9月	● 実証プロジェクトの組成
10～2月	● 実証プロジェクトの実施
2024年	
3月	● 成果報告会の開催

## 公募テーマ説明会

- 日時 8/3(木)14:00～16:00
- 内容 事業概要や民間フィールドの課題を説明
- 場所 NEXs TOKYO「LIVE PARK」またはオンライン
- 申込 専用フォームから申込み  
<https://forms.office.com/e/nePRW7V5st>



## 現地視察会

- 日時 8/9(水)10:00～17:30
- 内容 民間フィールドの課題説明及びフィールド視察
- 場所 各民間フィールド
- 申込 専用フォームから申込み  
<https://forms.office.com/e/qRwKAGZvmt>



※NCVB(=名古屋コンベンションビューロー)より一部写真提供

名古屋スタートアップ  
推進ポータルサイト



URL  
<https://nagoya-innovation.jp/>

